

高級野菜

サボイキャベツ出荷スタート

J Aあいち尾東（日進市/代表理事組合長：市川耕一）尾張旭地域・長久手地域では、昨年よりサボイキャベツの栽培に取り組んでいます。尾張旭地域では、今年度13人の生産者が栽培に取り組み、約2000本作付けしました。すでに当JAの産直施設である尾張旭グリーンセンターやインショップへの出荷が始まっています。

サボイキャベツは、ヨーロッパで親しまれている野菜で、ちりめんキャベツとも呼ばれています。日本ではあまり流通していないため、高級野菜とされています。一般的なキャベツに比べて、繊維が硬く苦みがあるため、サラダなどの生食には向いていません。火を通すことで甘みが増し、煮崩れもしにくいため、ロールキャベツやポトフなどの煮込み料理に最適です。

まだ聞き馴染みのないサボイキャベツを消費者に知ってもらうため、尾張旭グリーンセンターの「産直まつり」で、試食を配布しました！



今回は温かいスープを配りました♪
みなさんから好評をいただき、2日間のイベントでサボイキャベツ80個以上をお買い求めいただきました。



昨年の当JA産直施設での販売数

700個

来年度以降はこの販売数を超えるため、作付け量を増やし、学校給食への出荷も目指しています。

取材は都度受け付けます。取材にお越しいただく際にはご一報ください。

取材日：収穫時期の12月～1月末まで取材を受け付けております。

内容：収穫・出荷（袋詰め）の様子

場所：生産者の畠

〈問い合わせ先〉 JAあいち尾東 総務企画部 総合企画課（担当：高野・濱西）

T E L : 0561-56-0080 F A X : 0561-72-8151 携帯：070-2248-6686

E - mail:kikaku@jaab.or.jp

